

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/ 足立区花畑地域学習センター

【評価対象年度】平成29年度 【自己評価】平成30年 3月20日 【評価委員会】平成30年8月22日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目	評価点					
1 管理 状況	A 適切な管理の履行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	評価点×2					
			指定管理者	担当課	評価委員会			
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付、図書館業務 など	6.0	6.0	16.0 (満点=30点)		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	6.0	6.0			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	4.0	4.0			
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】				
				【改善すべき点・課題等】 単価契約は主管課様が契約者であるにもかかわらず、相談をせずに給排水衛生設備工事の発注をしてしまいました。単価契約利用の事務手順を職員が十分に理解されていなかったことが原因で改善課題です。				
			区記入欄	【特記事項】 単価契約の規定や所内の相談体制などに改善が必要であると思われるため、減点としたい。				
			評価記入欄	【評価すべき点】 【改善すべき点】 主管課に相談せず給排水衛生設備工事の発注を行ったことは問題であった。仕様書を理解し、業務実施手順の確認が必要である。 【その他注意点】				
		B 安全性の確保		施設の安全性は確保されているか	評価点			
					指定管理者	担当課	評価委員会	
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	5.0	5.0	16.0 (満点=20点)
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	5.0	5.0	
				3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など	3.0	3.0	
				4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄			【アピールポイント】 小破修繕の適切な執行を行うため修繕判断基準を共同事業構成会社のアズビル㈱に相談し作成し、社内他センターで試用したのち、幹事会で他センターへデータを提供し波及させた。				
				【改善すべき点・課題等】				
	区記入欄			【特記事項】 修繕判断基準表は、社内のみに関わらず他施設(舎人C)でも活用されている点から加点としたい。				
	評価記入欄			【評価すべき点】 修繕に優先順位をつける基準を設け、修繕判断基準表を他センターに波及させた。自館のみならず、他のセンターにもプラスになる取り組みは、評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)				個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点			
					指定管理者	担当課	評価委員	
				1	個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
				2	個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
				3	各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
			指定管理者記入欄	【アピールポイント】				
				【改善すべき点・課題等】				
			区記入欄	【特記事項】				
			評価記入欄	【評価すべき点】 法令等遵守されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

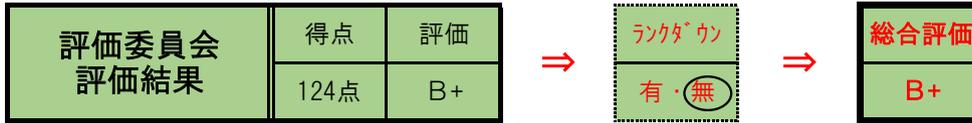
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆29年度収支 (13,440千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】			
	区記入欄 【改善すべき点・課題等】			
	評価記入欄 【特記事項】			
	【評価すべき点】 財務管理、経理処理は適切に行われている。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 利用促進に向けた取り組み(広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	3.0	3.0	22.0 (満点=25点)
		2 A型事業(事本的な生涯学習事業)の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		3 B型事業(重点事業)の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	4.0	4.0	
		4 C型事業(拡張事業)の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	5.0	5.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係るの企画・実施・成果	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 それぞれの事業の企画・実施・成果についての加点指標が達成された。指定管理開始から5年目と年数が短いため講座初回参加者等の割合が高いこともあるが積極的に講座を開催した結果が現れました。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】「セカンドライフ充実セミナー」「親子フェスティバル」「バスケ大会」など、他施設では実施していない独創的な事業の展開や、「ベビーライフカレンダー」の作成など、区が推進する事業へも協力的であった点を加点としたい。			
	評価記入欄	【評価すべき点】いくつかの独創的な事業展開や、「ベビーライフカレンダー」など区の推進事業への協力もあり、積極的な取り組みを行っている。 【改善すべき点】 【その他注意点】センター初利用者が46.8%とは、とても高い数字で、今後のリピーターの増加に期待したい。			
	B 学習支援の取り組み	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
		1 生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	12.0 (満点=15点)
		2 区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	4.0	4.0	
		3 地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】 加点指標は評価シートのチェック時に初見でしたが、区民講師の割合等の目標値を達成している項目が多くあった。次年度以降の講座企画立案時には考慮し継続して達成できるよう努めたい。 【改善すべき点・課題等】			
	区記入欄	【特記事項】 区内施設や団体との連携事業、区民講師の活用などで目標を達成した点を加点としたい。			
	評価記入欄	【評価すべき点】地域との連携事業への積極的な取り組みや、ボランティアとの協力体制づくり、区民講師を活用した講座を開催している。 【改善すべき点】連携事業のすそ野を広げてほしい。 【その他注意点】			

	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 図書館事業の取り組み	1 館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	5.0	5.0	10.0 (満点=10点)
	2 読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	5.0	5.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 中高生向けにそれぞれ読書推進が図れる取り組みを展開しました。ティーンボランティアの育成や高校演劇部とのお話し会等。またマタニティ期から就学まで図書館がすすめる本やイベント情報を載せたベビートライフルターを作成し全館配布も行えました。			
	区記入欄 【特記事項】			
	評価委員記入欄 【評価すべき点】館内全般に利用しやすい配慮が見られる、また中高生ボランティアによる通信など、若年層の活用を行っている。利用者視点に立った取り組みが実施されている。 【改善すべき点】 【その他注意点】情報発信に努力している。			
D 利用の状況	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	指定管理者	担当課	評価委員
	1 学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値超又は利用者数の過去3年平均比増 利用率基準値/学習施設60%、体育館95%、ホール70% 利用者数(108,277人) ※過去3年平均からの伸び率/1%増	3.0	3.0	6.0 (満点=10点)
	2 図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数の基準値超又は貸出冊数の過去3年平均比増 利用人数(188,961人) ※基準値/178,603人 貸出冊数(204,967冊) ※過去3年平均からの伸び率/1.9%減	4.0	3.0	
	指定管理者記入欄 【アピールポイント】 図書来館者数については、サービス向上に比例するとして高い意識をもって取り組み増加しました。一方貸出数は逆転した現象が現れました。次年度は、来館者数と貸出数がともに増加するよう運営面及び事業面の両面のバランス保ちながら効果的に取り組んで参ります。			
	区記入欄 【特記事項】「図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している」について、目標を達成していない項目に加点があったためこれを除いている。			
評価委員記入欄 【評価すべき点】利用者数増加に向け、高い意識をもって取り組んだ。 【改善すべき点】学習施設の利用率アップを図ってほしい。 【その他注意点】				
E 利用者の満足度(アンケート調査等による)	利用者の満足を得られているか(評価点×2)	指定管理者	担当課	評価委員
	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	6.0	30.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		8.0	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		8.0	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		8.0	
指定管理者記入欄 【アピールポイント】 概ね高い評価を得られ良かったと考えています。運営満足度については3%増えると加点できるため、接遇や受付事務について研修を行い、よりきめ細かい利用者サービスを心掛けさらなる向上を望みたい。 【改善すべき点・課題等】 ミニコミ紙や体育館・図書館事業について「満足」という回答が多い一方で「読んだことがない・利用したことがない」という回答が同数あった。リピーターだけでなく新規者層の取り込みも課題としたい。				
区記入欄 【特記事項】				
評価委員記入欄 【評価すべき点】 【改善すべき点】ミニコミ紙を読んだことがない回答が、非常に多い。 【その他注意点】利用者アンケートの結果は他センターとほぼ同様であるが、運営満足度(何度も利用したい度合い)が低いのが気になる点である。				
合計点		95.0 (満点=130点)	124.0 (満点=170点)	124.0 (満点=170点)
特記事項(評価委員会による総合評価を記入)	共同事業体内で開発した「修繕判断基準表」を会社の垣根を越えて他の施設の指定管理者に提供し波及させたことは特に評価したい。優れた事業などの他の施設への提供及び波及は加点基準となるのでこれからも足立区の指定管理者が互いに切磋琢磨して改善につなげて欲しい。 事業においては、他施設で実施していない独自の事業展開が見られるものの、学習施設の利用者数がほぼ変わらない状況であるため、さらなる工夫を期待したい。また、ボランティア人材を活かした新たな展開にも期待する。 また、事務処理手順について同じミスを今後繰り返すことがないように改善されたい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
 ※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			54%以下			
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、 「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。